



ともしび保育園 7月 1日 発行



みんなが興味のあることは？



雨の少ない梅雨が終わり、暑い日が続いていますね。電力不足は気になりますが、まだまだ体温調節が難しい子どもたちの為にも上手にエアコンや扇風機を使い、室温や湿度の調整に配慮していきたいと思います。

そういった環境の中でも幼児クラスが育てている植物はスクスク成長中。すでに野菜を収穫したクラスもあるほどです。子どもたちは自分のクラス以外の植物の成長にも興味津々で「きりんさんのきゅうり大きいね。もう採ったほうがいいんじゃない。」「教えてあげよう。」と話していたり、「ナスはここ（葉っぱ）にトゲがあるから触らないほうがいいよ。」「アサガオも伸びてきてるでしょ。」等々、少し見学に行くだけでも毎回異なる子どもたちが会話をしながら観察していたり、「みてみて」とそれぞれの成長具合を紹介してくれます。

乳児クラスの子どもたちにも園庭あそびの際、植物を見ている（触れようとしている）と「みるだけだよ」「そーっと見てね」と声を掛けており大切に育てている様子が伺えます。乳児クラスの子どもたちもお兄さん・お姉さんの言葉には真剣な表情で耳を傾けてうなづいたり、そーっと葉や野菜に触れている姿が見られます。中には「ここ（トゲ）痛いからね」と教えてもらい、ちょっと触れて「いたーい」とニコニコしている姿もありました。植物を通した触れ合いも見ているとても微笑ましいです。どのクラスが何の植物を育てているのか、個収穫できたのかの『収穫表』が一階図書コーナー横の窓辺に飾ってあります。そちらもぜひご覧ください。

梅雨が明けて夏本番。子どもたちが楽しみにしている水あそびも本格的に始まります。ここ数年は新型コロナウィルス対策の為『プール』ではなく全クラス『水あそび』ですが、色水や寒天あそび・氷あそび等各クラス工夫をしながら夏ならではのあそびを楽しんでいました。今年度保育園で初めての水あそびとなるお子さんもいるかと思っています。安全に配慮し、制限がある中でも子どもたちと様々なアイデアを出し合いながら季節のあそびを楽しんでいきたいです。



幸 利衣子